

かほだより



長野県松本家畜保健衛生所
〒390-0851 松本市島内西川原 6931
TEL:0263-47-3223 FAX:0263-47-0101
E-mail: matsukachiku@pref.nagano.lg.jp
中信家畜畜産物衛生指導協会
TEL:0263-47-6789

後期バルク乳検査の成績について

令和5年10～12月に実施した管内酪農家38戸(41検体)の後期バルク乳検査(酪農生産性向上対策事業)の集計結果をお知らせします。

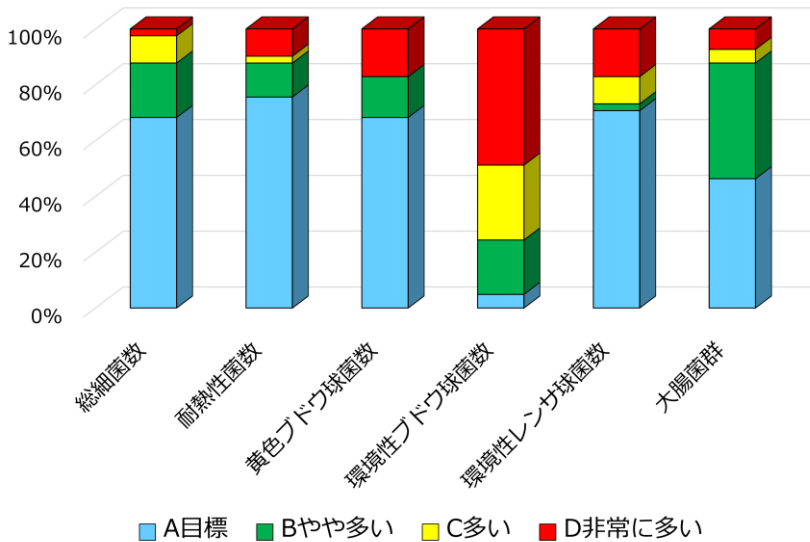
令和4年度後期と比較して、**全ての菌種で、B、C、D判定農家の割合が増加**しました。特に、環境性細菌(大腸菌群、環境性ブドウ球菌、環境性レンサ球菌)の分離数が増加していますので、搾乳環境の衛生管理等のご確認をお願いいたします。

無乳性レンサ球菌、BVDウイルス遺伝子、マイコプラズマは全検体で検出されませんでした。

採材等にご協力いただきありがとうございました。

来年度のバルク乳検査もよろしくお願いいたします。

各菌種の判定基準別農家の割合



R4年度後期との比較(単位:%)

	R5	R4
総細菌数	32	21
耐熱性菌	24	21
黄色ブドウ球菌	32	28
環境性ブドウ球菌	95	77
環境性レンサ球菌	30	26
大腸菌群	54	47

※BCD判定農家の割合

(参考) 判定基準(酪農生産性向上事業実施要領に係るバルク乳スクリーニング検査マニュアルより)

		判定基準			
		A	B	C	D
		目標	やや多い	多い	非常に多い
生菌数	CFU/ml	3,000未満	～5,000	～10,000	10,000以上
耐熱性菌		50未満	～150	～500	500以上
黄色ブドウ球菌		0	～100	～200	200以上
無乳性レンサ球菌		0	～100	～200	200以上
環境性ブドウ球菌		100未満	～200	～400	400以上
環境性レンサ球菌		700未満	～1,200	～2,000	2,000以上
大腸菌群		0	～100	～400	400以上

乳房炎感染牛の特定や、搾乳方法の検討につきましてご不明な点等ございましたら、家畜保健衛生所までお問い合わせください。

(問合わせ先)
保健衛生課 神戸(課長)、岩本(担当)